

$\frac{1}{2}$	受験番号シール貼付欄



見本

第 **1** 問 答案用紙<1>  
(会 計 学)

問題 1

問 1	
-----	--

問 2	
-----	--

問 3	(1)	配賦基準	①	
		選択の	②	
		判断基準	③	
	(2)	合理的とする根拠		

問 4	(1)	第1工程	千円	第2工程	千円
	(2)				

問 5	①	
	②	

問 6	第2工程の当月完成品原価	千円
-----	--------------	----

問 7	
-----	--

切り離して下さる。

$\frac{2}{2}$	受験番号シール貼付欄



見本

第 1 問 答案用紙<2>  
(会 計 学)

問題 2

- 問 1 (1) 

材料価格差異	円
--------	---

 (有利差異, 不利差異)
- |        |   |
|--------|---|
| 材料数量差異 | 円 |
|--------|---|

 (有利差異, 不利差異)
- |        |   |
|--------|---|
| 労働賃率差異 | 円 |
|--------|---|

 (有利差異, 不利差異)
- |        |   |
|--------|---|
| 労働時間差異 | 円 |
|--------|---|

 (有利差異, 不利差異)

( )内は適切な方を○で囲みなさい。

(2) 理由：  


- 問 2 

仕損差異	円
------	---

 (有利差異, 不利差異)
- |      |   |
|------|---|
| 減損差異 | 円 |
|------|---|

 (有利差異, 不利差異)

( )内は適切な方を○で囲みなさい。

- 問 3 

労働歩留差異	円
--------	---

 (有利差異, 不利差異)
- |        |   |
|--------|---|
| 労働能率差異 | 円 |
|--------|---|

 (有利差異, 不利差異)

( )内は適切な方を○で囲みなさい。

問 4 メリット：  


デメリット：  


- 問 5 まず先に(労働歩留差異, 労働能率差異)を改善すべきである。

( )内は適切な方を○で囲みなさい。

改善策：  


切り離して下さい。

1 — 2	受験番号シール貼付欄



見本

## 第2問 答案用紙<1> (会 計 学)

**問題 1**

<b>問 1</b>	ア	イ	ウ	エ	オ
------------	---	---	---	---	---

**問 2**

設問 1		平成 25 年度	平成 26 年度	
	(ア)	日	日	
	(イ)	日	日	
	(ウ)	千円	千円	
設問 2	平成 25 年度	日	平成 26 年度	日
	資金の回転の状況 <small>(注)</small>		好転	悪化

(注) 右の選択肢のうち一つを選び○で囲むこと。

**問 3**

設問 1	(ア) <small>(注)</small>	販売部門	商品仕入部門	営業事務部門
	(イ)			
設問 2	(ア) <small>(注)</small>	販売部門	商品仕入部門	営業事務部門
	(イ)			
設問 3				

(注) 右の選択肢のうち一つを選び○で囲むこと。

切り離して下さる。

2 — 2	受験番号シール貼付欄



見本

第2問 答案用紙<2>  
(会 計 学)

問題 2

問 1

設問 1

ア		イ		ウ		エ	
オ		カ		キ		ク	

設問 2

---



---

設問 3

---



---

問 2

ケ		コ	
---	--	---	--

問 3

設問 1 優先順位の高い投資案から順に並べること

	案 →		案 →		案 →		案
--	-----	--	-----	--	-----	--	---

設問 2

---



---

問 4

- ① 管理可能営業利益  千円
- ② 税引後純残余利益  千円

切り離して下さい。